

# 事 業 報 告 書

平成25年度（平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで）

## (1) 農作物共済関係

(引受)

項目		組合員数 (延)	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要	
区分		人	a	kg	円	円	円	円		
水 稻 (平成25年産)	一 筆 方 式	東 部	4,008	224,568.2	7,486,556	1,469,683,920				
		高 松	7,809	360,993.6	11,719,316	2,319,515,737				
		小 豆	358	10,603.3	306,269	60,641,262				
		中 讃	4,732	268,722.4	8,921,559	1,766,200,095				
		仲多度	3,133	259,222.2	8,827,925	1,747,355,940				
		三 豊	6,097	310,664.5	10,703,819	2,107,433,763				
		計	26,137	1,434,774.2	47,965,444	9,470,830,717	62,459,186	25,974,647	88,433,833	
麦 (平成25年産)	一 筆 方 式	高 松	1	19.7	400	20,000				
		小 豆	2	26.2	441	49,567				
		中 讃	4	1,549.7	31,295	4,947,915				
		小計	7	1,595.6	32,136	5,017,482	181,044	123,021	304,065	
	災害収入共済方式	東 部	62	24,032.3	77,638,509					経営所得安定対策とのデータ照合に伴い、第1回通常総会以降に引受変更が発生した。
		高 松	255	71,308.2	258,323,562					
		中 讃	116	52,062.6	207,328,229					
		仲多度	137	62,000.7	287,995,991					
		三 豊	199	23,998.4	95,739,327					
		小計	769	233,402.2	927,025,618	38,231,920	32,495,264	70,727,184		
	計	776	234,997.8	932,043,100	38,412,964	32,618,285	71,031,249			
麦 (平成26年産)	一 筆 方 式	高 松	1	19.7	394	18,124				
		小 豆	1	9.8	163	6,194				
		中 讃	4	1,437.7	29,965	4,645,900				
		仲多度	1	363.7	5,656	916,272				
		小計	7	1,830.9	36,178	5,586,490	193,294	126,365	319,659	
	災害収入共済方式	東 部	57	23,573.0	81,719,109					
		高 松	247	67,914.7	261,964,132					
		中 讃	120	52,849.8	209,407,436					
		仲多度	146	63,502.2	289,028,147					
		三 豊	198	25,134.3	103,421,259					
		小計	768	232,974.0	945,540,083	38,932,885	33,093,436	72,026,321		
計	775	234,804.9	951,126,573	39,126,179	33,219,801	72,345,980				

(参考)

水稻	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額
前年度対比	97.3%	100.2%	99.5%	100.1%
事業計画対比		98.3%	97.6%	97.3%
10 a 当たり			334kg	66,009円
1組合員当たり		54.9a	1,835kg	362,353円

麦	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額
前年度対比	99.9%	99.9%		102.0%
事業計画対比		100.8%		102.9%
10 a 当たり				40,507円
1組合員当たり		303a		1,227,260円

(水稻)

新規需要米の取組みから備蓄米へ移行したことにより、引受戸数は、重複農家が解消し738戸減少、26,137戸（前年対比97.3%）となった。引受面積は、31ha増加し14,347ha（同100.2%）。共済金額は、1,395万円増加し94億7,083万円（同100.1%）となった。

また、品種別引受面積割合は、普通期「ヒノヒカリ」43.5%、早期・短期「コシヒカリ」38.3%、この2品種で81.8%となっている。

(麦)

引受戸数は、1戸減少し775戸（前年産対比99.9%）となった。引受面積は、1ha減少し2,348ha（同99.9%）。共済金額は、1,908万円増加し9億5,112万円（同102.0%）となった。

一筆方式では、引受戸数は増減なしの7戸。面積は、2ha増加し18ha（同114.7%）となり、共済金額は、56万円増加し558万円（同111.3%）となった。

災害収入方式では、引受戸数は1戸減少し768戸（99.9%）となった。面積は、4ha減少し、2,329ha（同99.8%）となり、共済金額は、基準生産金額が増加したことにより、1,851万円増加し、9億4,554万円（同102.0%）となった。

(被害)

区分		項目	被 害 組合員数(延)	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金		摘 要
						共済金額		
			人	kg	円	%		
水 稻	一 筆 方 式	東 部	219	58,613	11,520,057	0.8		
		高 松	655	104,881	20,766,438	0.9		
		小 豆	57	5,375	1,064,250	1.8		
		中 讃	505	88,688	17,560,224	1.0		
		仲多度	303	70,296	13,918,608	0.8		
		三 豊	742	98,687	19,452,790	0.9		
		計	2,481	426,540	84,282,367	0.9		
麦 (平成25年産)	一 筆 方 式	高 松	0	0	0	0.0		
		小 豆	0	0	0	0.0		
		中 讃	2	547	86,529	1.7		
		小計	2	547	86,529	1.7		
	災害収入共済方式	東 部	2	842	71,046	0.1		
		高 松	13	12,613	1,107,512	0.4		
		中 讃	18	33,218	2,779,420	1.3		
		仲多度	12	13,353	895,042	0.3		
		三 豊	18	8,744	763,227	0.8		
		小計	63	68,770	5,616,247	0.6		
計		65	69,317	5,702,776	0.6			

## 【水稲】

全体の6割以上を風水害が占めた。特に8月下旬、9月上旬の豪雨および長雨により、短期作のコシヒカリを中心に冠水および倒伏が発生し、一部耕地では、穂発芽や腐敗もみられた。

病害および虫害についても、例年より多く発生し、紋枯病、イモチ病により稔実が悪くなったほか、コブノメイガやウンカも発生した。鳥獣害では、スズメ等による食害や山間地域でのイノシシによる被害が多く見受けられた。

また、6月中旬までの降雨不足により一部で干害も発生した。

## 【麦】

播種適期である11月中旬に降雨があり、一部の耕地において練り播き等による発芽不良耕地が発生した。

また、5月の高温少雨により一部焼け熟れ状態となり、粒張りの悪い耕地もみられたが、収穫期の天候に恵まれ品質低下も少なく、全体的に被害は軽微となった。

(支払)

区分		項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
					保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
				円	円	円	円	円	円	%
水 稻			平成25年12月17日	84,282,367	0	84,282,367	0	0	0	100
麦	一筆		平成25年8月27日	86,529	0	86,529	0	0	0	100
	災害収入		平成25年11月18日	5,616,247	0	5,616,247	0	0	0	100
計				89,985,143	0	89,985,143	0	0	0	100

## (2) 家畜共済関係

(引受)

区 分	項 目	有資格 頭 数	事業計 画頭数	引 受 頭 数	引受頭数	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要
					事業計 画頭数					
乳 用 成 牛	東 部	1,382	1,220	1,382	113.3	336,560,015				
	高 松	1,662	1,600	1,662	103.9	375,446,885				
	小 豆	70	80	70	87.5	19,001,876				
	中 讃	152	170	152	89.4	36,546,068				
	仲多度	732	670	732	109.3	130,764,824				
	三 豊	876	970	876	90.3	182,320,013				
	計	4,874	4,710	4,874	103.5	1,080,639,681				
乳 用 子 牛	東 部	174	180	174	96.7	12,522,236				
	高 松	162	100	162	162.0	12,736,595				
	小 豆	3	10	3	30.0	293,591				
	中 讃	18	20	18	90.0	1,549,653				
	仲多度	62	70	62	88.6	3,283,886				
	三 豊	65	80	65	81.3	5,330,692				
	計	484	460	484	105.2	35,716,653				
乳 用 胎 児	東 部	1,504	1,380	1,504	109.0	81,254,749				
	高 松	1,751	1,600	1,680	105.0	72,264,520				
	小 豆	89	90	78	86.7	5,578,133				
	中 讃	168	170	168	98.8	10,381,279				
	仲多度	930	840	930	110.7	23,643,290				
	三 豊	960	960	960	100.0	40,484,295				
	計	5,402	5,040	5,320	105.6	233,606,266	92,776,645	26,292,938	119,069,583	
肥 育 用 成 牛	東 部	1,872	1,320	1,872	141.8	262,505,008				
	高 松	1,830	1,800	1,780	98.9	308,731,763				
	小 豆	476	500	476	95.2	141,508,107				
	中 讃	1,224	950	944	99.4	251,100,722				
	仲多度	3,985	3,600	3,985	110.7	599,625,782				
	三 豊	7,594	7,500	7,594	101.3	1,345,179,203				
	計	16,981	15,670	16,651	106.3	2,908,650,585				
肥 育 用 子 牛	東 部	258	260	258	99.2	12,765,086				
	高 松	503	350	403	115.1	30,098,445				
	小 豆	8	10	7	70.0	884,514				
	中 讃	50	50	50	100.0	3,982,634				
	仲多度	197	170	195	114.7	10,667,421				
	三 豊	186	200	186	93.0	11,518,575				
	計	1,202	1,040	1,099	105.7	69,916,675				
他 肉 成 牛	東 部	101	100	101	101.0	30,864,793				
	高 松	746	700	746	106.6	157,492,905				
	小 豆	80	80	80	100.0	24,350,308				
	中 讃	79	90	79	87.8	20,959,731				
	仲多度	180	150	174	116.0	43,186,800				
	三 豊	372	360	372	103.3	77,975,530				
	計	1,558	1,480	1,552	104.9	354,830,067				

区 分	項 目	有資格 頭 数	事業計 画頭数	引 受 頭 数	引受頭数	共 済 金 額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘 要
					事業計 画頭数					
他 肉 子 牛	東 部	6	10	6	60.0	728,178				
	高 松	70	50	70	140.0	5,907,607				
	小 豆	11	10	11	110.0	1,322,991				
	中 讃	-	-	-	-	-				
	仲多度	16	0	16	#DIV/0!	1,227,813				
	三 豊	2	0	2	#DIV/0!	146,210				
	計	105	70	105	150.0	9,332,799				
他 肉 胎 児	東 部	100	100	100	100.0	6,813,935	肉用牛計			
	高 松	770	750	770	102.7	40,541,280				
	小 豆	79	70	79	112.9	5,192,080				
	中 讃	90	90	90	100.0	5,714,913				
	仲多度	185	160	171	106.9	8,562,184				
	三 豊	439	420	439	104.5	20,334,482				
	計	1,663	1,590	1,649	103.7	87,158,874				
一 般 馬	東 部	2	2	2	100.0	216,000				
	高 松	1	1	1	100.0	84,000				
	小 豆	-	-	-	-	-				
	中 讃	-	-	-	-	-				
	仲多度	-	-	-	-	-				
	三 豊	-	-	-	-	-				
	計	3	3	3	100.0	300,000				
種 豚	東 部	910	30		0.0					
	高 松	50	50		0.0					
	小 豆	7	10	7	70.0	460,000				
	中 讃	1,290	200		0.0					
	仲多度	-	-	-	-	-				
	三 豊	1,064	600	664	110.7	12,154,000				
	計	3,321	890	671	75.4	12,614,000				
肉 豚 ( 群 単 位 )	東 部	-	-	-	-	-				
	高 松	-	-	-	-	-				
	小 豆	-	-	-	-	-				
	中 讃	-	-	-	-	-				
	仲多度	-	-	-	-	-				
	三 豊	4,192	4,000	4,192	104.8	36,889,600				
	計	4,192	4,000	4,192	104.8	36,889,600				
肉 豚 ( 農 家 単 位 )	東 部	7,420	200		0.0					
	高 松	500	500		0.0					
	小 豆	-	-	-	-	-				
	中 讃	12,644	2,000	1,644	82.2	14,467,200				
	仲多度	-	-	-	-	-				
	三 豊	9,352	1,600	1,852	115.8	16,296,000				
	計	29,916	4,300	3,496	81.3	30,763,200				

項目		有資格 頭数	事業計 画頭数	引受 頭数	引受頭数 事業計 画頭数	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘要
区分		頭	頭	頭	%	円	円	円	円	
種雄牛	東部	2		2	#DIV/0!	759,000				
	高松	-	-	-	-	-				
	小豆	-	-	-	-	-				
	中讃	-	-	-	-	-				
	仲多度	-	-	-	-	-				
	三豊	-	-	-	-	-				
	計	2	0	2	#DIV/0!	759,000	27,174	2,303	29,477	
合計		69,703	39,253	40,098	102.2	4,861,177,400	161,270,939	40,231,556	201,502,495	(交付金 40,325,418) (納入保険料 93,862)

#### 引受の概況

円安にともなう飼料価格の高騰、燃料・電気等生産資材費が値上がりする中、畜産物価額はいくぶん上昇したものの、依然として低位であり、畜産を取り巻く環境はさらに厳しさを増している。加えて加入者の高齢化も進み、前年度加入戸数の約1割にあたる36戸が廃業し338戸の引受となった。

引受頭数では、肥育牛が規模拡大等により450頭ほど増加したため、全体として366頭減の40,098頭（前年対比99.1%）となった。畜種別では乳用成牛が4,874頭（前年対比97.8%）、乳用子牛等が5,804頭（同98.3%）、肥育用成牛16,651頭（同102.7%）、肥育用子牛1,099頭（同101.2%）、他肉用成牛1,552頭（同94.9%）、他肉用子牛等1,754頭（同96.9%）となった。豚でも規模縮小等により、種豚671頭（同92.4%）、肉豚7,688頭（同95%）と減少した。

共済金額は肥育用成牛290,865万円（同103.2%）、他肉用成牛35,483万円（同103.9%）と増加したものの、胎児子牛価額の低下にともない、乳用子牛等が26,932万円（同78%）、肥育用子牛6,991万円（同92.5%）、他肉用子牛等9,649万円（同83.4%）と大幅に減少し、全体として前年対比7,066万円減の486,117万円（同98.6%）となった。

(参考)

項目	乳用成牛	乳用子牛等	肥育成牛	肥育子牛	他肉成牛	他肉子牛等	一般馬	種豚	肉豚 (群単位)	肉豚 (農家単位)
引受頭数前年対比	97.8%	98.3%	102.7%	101.2%	94.9%	96.9%	75.0%	92.4%	102.7%	87.1%
1頭当たり平均共済金額	221,715円	46,403円	174,683円	63,618円	228,628円	55,012円	100,000円	18,799円	8,800円	8,800円
1頭共済金額前年対比	96.8%	79.4%	100.5%	91.4%	109.6%	86.0%	82.6%	89.5%	91.7%	91.7%

(事故)

区 分	死 廃 事 故				病 傷 事 故		摘 要
	死亡頭数	廃用頭数	総 頭 数	支払共済金	件 数	支払共済金	
乳 用 成 牛	214	208	422	77,516,634	4,704	87,192,160	
乳 用 子 牛	9		9	759,835	91	1,084,470	
乳 用 胎 児	378	1	379	15,071,967	874	7,819,100	
肥 育 用 成 牛	213	73	286	52,722,129	1,584	21,723,700	
肥 育 用 子 牛	103	1	104	6,705,114	2,301	22,756,780	
他 肉 成 牛	11	10	21	4,650,807	854	9,201,850	
他 肉 子 牛	4		4	310,425	45	571,370	
他 肉 胎 児	66		66	4,028,164	435	5,358,590	
一 般 馬					1	4,640	
種 豚	29	6	35	649,471	30	365,330	
肉 豚 ( 群 単 位 )	571		571	5,019,974			
肉 豚 ( 農 家 単 位 )							
種 雄 牛							
合 計	1,598	299	1,897	167,434,520	10,919	156,077,990	

事故の概況

死廃事故総頭数は前年度より19頭増加し1,897頭（前年対比101.0%）となったが、支払共済金は1,073万円減の1億6,743万円（同94.0%）となった。

畜種別頭数では乳用成牛は422頭（同105.0%）、乳用子牛等は388頭（同105.1%）、その他の肉用子牛等70頭（同111.1%）、種豚35頭（同129.6%）、群単位肉豚571頭（同100.4%）が増加し、肥育成牛は286頭（同98.6%）、肥育子牛104頭（同78.2%）、その他の肉用成牛21頭（同87.5%）は減少した。

畜種別支払共済金は肥育成牛5,272万円（同102.6%）、種豚65万円（同117.6%）は増加し、乳用成牛7,752万円（同95.2%）、乳用子牛等1,583万円（同81.8%）、肥育子牛671万円（同74.9%）、その他の肉用成牛465万円（同74.0%）、その他の肉用子牛等434万円（同98.6%）、群単位肉豚502万円（同89.5%）は減少した。

病傷事故総件数は前年度より329件増加し、10,919件（前年対比103.1%）であった。

畜種別では乳用成牛4,704件（同95.8%）、乳用子牛等965件（同109.8%）、肥育成牛1,584件（同95.7%）、肥育子牛2,301件（同139.9%）、その他の肉用成牛854件（同95.6%）、その他の肉用子牛等480件（同84.2%）、種豚30件（同83.3%）であった  
支払共済金は前年度より858万円増の1億5,608万円であった。

病類別発生状況では、呼吸器病が全体の33.0%、生殖器病22.5%、消化器病16.8%、泌乳器病11.1%、運動器病5.4%を占める結果となった。

(損害防止)

特定損害防止

区分	項目	対象疾病	対象頭数	経費概算	摘要
			頭	円	
乳牛	繁殖障害		801	3,057,260	
	周産期疾患		420	2,927,960	
	乳房炎		1,407	3,769,870	
	運動器疾患		1,478	2,916,180	
	寄生虫性腸炎		236	580,150	
肉用牛	繁殖障害		202	902,610	
	運動器疾患				
	寄生虫性腸炎		419	910,780	
豚	繁殖障害				
その他経費					
合計			4,963	15,064,810	

一般損害防止

区分	項目	対象頭数(回数)	実施内容	経費概算	摘要
		頭		円	
健康検査		1,955	繁殖検診、子牛健康検査、乳牛牛群検査、乳房炎検査、BCS、寄生虫検査、ビタミンA測定、プロファイルテスト	464,374	
予防衛生		87,575	畜舎消毒、畜舎防疫対策、暑熱対策、乳房炎予防、寄生虫駆除、ビタミン補給、産後起立不能予防子、繁殖障害予防、運動器予防、牛疾病予防、鼓脹症食帯予防、予防注射(豚丹毒、日本脳炎、豚3種混合、牛イバラキ病、牛流行熱・イバラキ病、IBR、牛5種混合、牛異常産3種混合、牛ヘモフィルス、牛大腸菌性下痢症、牛コロナウイルス感染症、牛下痢5種混合、マンヘミア・ヘモリチカ感染症、ボツリヌス感染症)等	4,857,740	
飼養管理指導		174	飼養管理指導、代謝プロファイルテスト、乳質改善、乳房炎管理指導	3,130,000	削蹄奨励 6,260頭
講習会 講話会		13	暑熱対策、牛白血病の知見及び乳質改善、乳質改善研修会、家畜の事故状況及び対策、アミノ酸とビタミン製剤の効果、牛白血病について、乳質衛生研修、乳房炎予防	-	
計				8,452,114	

診療所

診療所名	獣医職員数	管内		診療件数		損害防止事業							
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	特損実施内容			一損実施内容				
						種目	頭数	重点事項	経費概算	頭数	重点事項	経費概算	その他
東部	4.6	4,707	3,795	1,928	420	乳用牛	841	乳牛及び肉用牛	2,961,330	2,720	畜舎消毒の実施	339,012	
中央	8	5,679	5,478	3,725	813	繁殖障害、周産期疾患、乳房炎、運動器疾患、寄生虫性腸炎	1,909	繁殖障害の検査及び処置、寄生虫性腸炎の検査と処置	5,616,580	7,264	暑熱対策 寄生虫の検査と駆虫 乳房炎検査と搾乳衛生指導 プロファイルテストによる周産期疾病の予防	483,841	
小豆出張所	1	655	654	285	53		乳牛	156	繁殖障害の検査と指導 子牛の健康検査、疾病予防 消化器病対策 ビタミン欠乏症対策	395,640	2,067	95,383	
中部	4.4	7,985	6,407	2,760	268		肉用牛	999	周産期疾患の検査及び処置指導、乳房炎の検査及び処置指導、運動器疾患の検査と処置	2,480,240	7,314	予防注射 飼養管理指導 事故対策の講習・講話会 巡回指導	331,989
三豊	6	10,159	9,759	2,506	514	繁殖障害、寄生虫性腸炎	1,214		4,006,660	10,424	防寒対策パンフレット配布	432,813	
計	23	28,530	25,439	10,919	2,015		4,963		15,064,810	27,722		1,587,655	

(注) 管内有資格頭数、加入頭数は、乳用、肉用胎児及び肉豚を除く。

(3) 果樹共済関係

(引受)

うんしゅうみかん

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
				人	a	kg	円	円	円	円
半 相 殺	減 收 総 合 一 般	平成 23 年度	高松	176	3,631.6	405,637	31,600,000			
			小豆	31	621.0	88,663	7,492,000			
			中讃	199	5,235.9	600,547	51,349,000			
			仲多度	76	1,803.6	223,696	18,026,000			
			三豊	496	17,560.4	2,562,619	210,631,000			
			計	延実	978	700	28,852.5	3,881,162	319,098,000	15,680,859
	平成 24 年度	高松	158	3,194.3	371,062	26,576,000				
		小豆	29	615.9	91,658	6,831,000				
		中讃	168	4,188.1	457,369	34,262,000				
		仲多度	64	1,582.4	200,947	14,686,000				
		三豊	433	15,064.9	2,090,089	154,209,000				
		計	延実	852	614	24,645.6	3,211,125	236,564,000	11,649,013	4,452,627
	平成 25 年度	高松	148	2,995.9	373,960	30,159,000				
		小豆	29	585.0	70,827	5,559,000				
		中讃	141	3,689.1	389,892	30,421,000				
		仲多度	56	1,358.4	188,303	14,991,000				
		三豊	393	14,195.3	1,963,592	154,451,000				
		計	延実	767	554	22,823.7	2,986,574	235,581,000	10,766,942	3,878,800

(参考)

うんしゅうみかん	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	90.2%	92.6%	93.0%	99.6%	91.0%
事業計画対比		97.8%		103.7%	105.2%
10 a 当たり			1,309 kg	103,218円	

引受の概況

全樹種において、栽培農家の高齢化・後継者不足に伴う栽培中止及び改植・廃園等により、うんしゅうみかん（前年比△60戸、△1,821.9a）、いよかん（同△4戸、△60.5a）、指定かんきつ（同△9戸、△262.4a）、ぶどう（同△15戸、△335.8a）、なし（同△1戸、△68.5a）、もも（同△20戸、△1,034.7a）、かき（同△14戸、△623.5a）、くり（同△2戸、△110.0a）と、樹種ごとに引受戸数、面積等が減少し、総共済金額においても550,990千円（前年比△50,399千円、同91.6%）となった。



いよかん

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
				人	a	kg	円	円	円	円
半 相 殺	減 収	平成 23 年度	高松	3	43.0	4,713	183,000			
			中讃	13	221.0	16,094	625,000			
			三豊	13	141.1	11,048	425,000			
			計	延実 29 29	405.1	31,855	1,233,000	43,588	32,538	76,126
	総 合 一 般	平成 24 年度	高松	3	43.0	4,034	147,000			
			中讃	11	164.0	11,576	425,000			
			三豊	7	71.8	4,715	172,000			
			計	延実 21 21	278.8	20,325	744,000	26,487	19,678	46,165
	殺 一 般	平成 25 年度	高松	3	43.0	3,513	155,000			
			中讃	8	114.0	8,935	397,000			
			三豊	6	61.3	3,459	151,000			
			計	延実 17 17	218.3	15,907	703,000	21,301	14,472	35,773

(参考)

いよかん	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	81.0%	78.3%	78.3%	94.5%	77.5%
事業計画対比		80.9%		79.0%	77.8%
10 a 当たり			729kg	32,203円	

指定かんきつ

区分		項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
				人	a	kg	円	円	円	円
半 相 殺	減 収	平成 23 年度	高松	19	258.0	32,199	3,450,000			
			中讃	16	611.0	50,499	4,129,000			
			仲多度	5	51.0	5,316	396,000			
			三豊	73	1,901.3	153,774	16,264,000			
	総 合 一 般	平成 24 年度	計	延実 113 103	2,821.3	241,788	24,239,000	780,359	595,909	1,376,268
			高松	18	272.0	29,086	3,046,000			
			中讃	15	559.0	43,007	3,383,000			
			仲多度	4	41.0	4,064	308,000			
	殺 一 般	平成 25 年度	三豊	64	1,866.1	146,330	15,729,000			
			計	延実 101 96	2,738.1	222,487	22,466,000	732,354	562,070	1,294,424
			高松	18	308.0	19,876	2,381,000			
			中讃	12	474.0	40,103	3,720,000			
殺 一 般	平成 25 年度	仲多度	3	31.0	2,928	255,000				
		三豊	57	1,662.7	112,694	13,725,000				
		計	延実 90 87	2,475.7	175,601	20,081,000	577,435	430,471	1,007,906	

(参考)

指定かんきつ	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	90.6%	90.4%	78.9%	89.4%	77.9%
事業計画対比		91.7%		79.9%	79.4%
10 a 当たり			709kg	81,112円	

ぶどう

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収総合一般	平成24年度	東部	人	a	kg	円	円	円	円
			高松	10	119.5	9,681	3,944,000			
			中讃	19	286.0	33,229	12,223,000			
			仲多度	22	256.1	26,550	10,588,000			
			三豊	7	146.2	10,624	3,418,000			
			計	延実	239					
樹園地			中讃	205	3,426.1	332,377	133,844,000	4,291,366	2,975,085	7,266,451
			計	延実	8					
			中讃	8	248.6	30,227	12,553,000			
			計	延実	8					
			計	7	248.6	30,227	12,553,000	174,419	129,226	303,645

ぶどう

区分			項目	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
半相殺	減収総合一般	平成25年度	東部	人	a	kg	円	円	円	円
			高松	10	124.5	11,145	4,713,000			
			中讃	18	260.5	28,903	11,123,000			
			仲多度	21	257.6	23,710	9,525,000			
			三豊	7	146.2	9,244	3,013,000			
			計	延実	161					
樹園地			中讃	217	3,097.0	278,536	115,247,000	3,780,027	2,764,313	6,544,340
			計	延実	190					
			中讃	8	241.9	26,634	11,740,000			
			計	延実	8					
			計	7	241.9	26,634	11,740,000	148,156	105,891	254,047

(参考)

ぶどう 半相殺	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	92.7%	90.4%	83.8%	86.1%	90.1%
事業計画対比		91.1%		79.6%	78.1%
10 a 当たり			899kg	372,125円	

ぶどう 樹園地	組員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	100.0%	97.3%	88.1%	93.5%	83.7%
事業計画対比		121.0%		123.3%	129.0%
10 a 当たり			1,101 kg	485,325円	

なし

区分			項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半 相 殺	減 収 総 合 一 般	24 年 度	三 豊	人 48	a 974.5	kg 181,286	円 34,470,000	円	円	円	
			計	延 実	48 28	974.5	181,286	34,470,000	2,007,062	611,025	2,618,087
		25 年 度	三 豊	45	906.0	131,693	23,291,000				
			計	延 実	45 27	906.0	131,693	23,291,000	1,251,859	329,526	1,581,385

(参考)

なし	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	96.4%	93.0%	72.6%	67.6%	60.4%
事業計画対比		100.7%		98.6%	97.7%
10 a 当たり			1,454 kg	257,075円	

もも

区分			項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半 相 殺	減 収 総 合 一 般	平成 24 年 度	東 部	人 15	a 222.0	kg 19,955	円 3,475,000	円	円	円	
			高 松	13	281.4	24,615	4,286,000				
			中 讃	141	3,233.9	230,740	40,163,000				
			仲多度	21	364.1	41,988	7,308,000				
			三 豊	185	3,651.4	358,072	62,411,000				
			計	延 実	375 219	7,752.8	675,370	117,643,000	4,318,884	2,752,047	7,070,931
			平成 25 年 度	東 部	15	221.0	17,996	3,321,000			
		高 松		13	296.4	22,654	4,230,000				
		中 讃		132	2,846.6	245,008	45,592,000				
		仲多度		21	341.1	27,964	5,230,000				
		三 豊		159	3,013.0	226,922	42,054,000				
		計		延 実	340 199	6,718.1	540,544	100,427,000	3,633,095	2,155,789	5,788,884

(参考)

もも	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	90.9%	86.7%	80.0%	85.4%	81.9%
事業計画対比		92.0%		86.0%	85.7%
10 a 当たり			805kg	149,487円	

## かき

区分			項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半相殺	減収	平成24年度	高松	人	a	kg	円	円	円	円	
			中讃	35	1,375.6	77,890	8,254,000				
			仲多度	82	3,611.2	207,660	21,673,000				
			三豊	10	249.0	12,053	1,250,000				
			計	延実	195						
	合一	平成25年度	高松	193	7,252.7	421,786	42,016,000	2,161,375	1,491,989	3,653,364	
			中讃	34	1,300.6	71,863	9,095,000				
			仲多度	58	1,853.3	102,312	12,480,000				
			三豊	9	221.0	12,605	1,558,000				
			計	延実	163						
樹園地			中讃	161	5,153.8	288,092	33,569,000	1,655,974	870,594	2,526,568	
			計	延実	18	1,475.4	87,434	9,629,000			
			計	延実	18	1,475.4	87,434	9,629,000	303,320	155,984	459,304

(参考)・・・平成25年度かきについては、半相殺方式と樹園地方式を併せて算出

かき 半相殺	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	92.7%	91.4%	89.0%	102.8%	81.7%
事業計画対比		96.1%		96.3%	85.8%
10a当たり			566kg	65,163円	

## くり

区分			項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金	
半相殺	減収	24年度	東部	人	a	kg	円	円	円	円	
			計	延実	15	717.0	3,254	1,089,000			
	合一	25年度	東部	15	717.0	3,254	1,089,000	56,087	21,777	77,864	
			計	延実	13	607.0	2,158	722,000			
			計	延実	13	607.0	2,158	722,000	31,046	13,502	44,548

(参考)

くり	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	86.7%	84.7%	66.3%	66.3%	57.2%
事業計画対比		86.7%		76.8%	76.8%
10a当たり			36kg	11,895円	

(被害)

区分				項目	被害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 共済金額
					人	a	kg	円	%
平成 24 年産	うんしゅうみかん	半 相 殺	減 収 総 合 一 般	高松	68	1,235.3	61,240	1,426,520	4.5
				小豆	8	134.3	7,107	122,910	1.6
				中讃	48	1,112.1	60,805	2,205,280	4.3
				仲多度	21	464.3	26,797	894,390	5.0
				三豊	138	4,646.8	291,617	11,994,520	5.7
				計	延実	283	7,592.8	447,566	16,643,620
平成 24 年産	いよかん	半 相 殺	減 収 総 合 一 般	高松	1	13.0	649	7,260	4.0
				中讃	2	35.0	1,271	25,710	4.1
				三豊	3	30.2	995	13,230	3.1
				計	延実	6	78.2	2,915	46,200
平成 25 年産	指定かんきつ	半 相 殺	減 収 総 合 一 般	高松	5	70.0	4,139	148,070	4.3
				中讃	6	126.0	4,108	161,440	3.9
				仲多度	0	0.0	0	0	0.0
				三豊	33	730.3	24,819	788,460	4.8
				計	延実	44	926.3	33,066	1,097,970
平成 25 年産	ぶどう	半 相 殺	減 収 総 合 一 般	東部	2	20.0	923	87,710	2.2
				高松	4	32.0	1,305	100,490	0.8
				中讃	2	12.0	695	145,800	1.4
				仲多度	3	50.0	2,144	506,590	14.8
				三豊	71	1,002.0	39,009	4,989,090	4.8
				計	延実	82	1,116.0	44,076	5,829,680
		中讃	2	17.0	901	112,750	0.9		
計	延実	2	17.0	901	112,750	0.9			
25 年産	なし	半 相 殺	合減 一収 般総	三豊	15	381.5	28,703	2,015,460	5.8
計	延実	15	381.5	28,703	2,015,460	5.8			
平成 25 年産	もも	半 相 殺	減 収 総 合 一 般	東部	2	27.5	812	62,820	1.8
				高松	2	16.4	448	7,530	0.2
				中讃	33	667.6	20,140	942,560	2.3
				仲多度	6	101.5	7,848	404,500	5.5
				三豊	51	1,091.4	43,373	2,671,360	4.3
				計	延実	94	1,904.4	72,621	4,088,770
平成 25 年産	かき	半 相 殺	減 収 総 合 一 般	高松	3	42.4	1,256	88,450	1.1
				中讃	22	702.9	18,732	858,680	4.0
				仲多度	3	66.0	1,464	43,660	3.5
				三豊	21	616.4	20,177	607,990	5.6
				計	延実	49	1,427.7	41,629	1,598,780
25 年産	く り	半 相 殺	合減 一収 般総	東部	3	57.0	149	32,200	3.0
				計	延実	3	57.0	149	32,200

被害の概況

【平成24年産うんしゅうみかん、いよかん、平成25年産指定かんきつ】

春先が低温で推移したことで着花不良となり、樹園地間でのバラツキが多く見られた。梅雨明け後は、高温乾燥が続いたため、果実肥大が抑制され小玉傾向となり、生理落果も見られた。病虫害では、黒点病、サビダニの発生が見られた。

【ぶどう】

4月から5月中旬にかけて低温によりハウス・露地ぶどうともに花ぶるい・小房バラ房が見られた。7月中旬以降高温乾燥により小房、裂果、晩腐病が見られた。獣害では、イノシシ・ハクビシン・アライグマの被害も発生した。

【なし】

3月下旬から5月上旬まで低温で推移したため、着果数が少ない園地が見られた。5月下旬からの高温乾燥により、小玉果が多く見られた。鳥害ではカラス・ヒヨドリによる被害も見られた。

【もも】

5月中旬まで低温で推移したため、着果数が減少した。梅雨期に入っても降水量が少なく、早生品種においては小玉傾向となった。6月下旬からの降雨により、中生以降の品種において核割れ、落果が多く見られた。山間部においては、サル・イノシシ・ハクビシン・カラスの食害も見られた。

【かき】

5月上旬までの低温により着果数が少ない園地が見られた。5月下旬以降高温乾燥が8月下旬まで続いたため、小玉果、やけ果、落果が多く見られた。9月に入り連続した降雨があり炭そ病やヘタスキ果が見られた。鳥獣害では、カラス・ヒヨドリ・イノシシ・サルによる被害が多く見られた。

【くり】

干ばつにより新梢の生育が抑制され、樹勢が衰弱した園地や傾斜地において着果不良の干害が発生した。また、イノシシ、サルによる獣害が発生した。

(支払)

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金 共済金
				(再)保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
			円	円	円	円	円	円	%
半相殺減収総合一般	うんしゅうみかん	平成25年5月22日	16,643,620	0	16,643,620	0	0	0	100
	いよかん	平成25年5月22日	46,200	0	46,200	0	0	0	100
	指定かんきつ	平成25年5月22日	1,097,970	0	1,097,970	0	0	0	100
	ぶどう	平成26年1月30日	5,829,680	222,139	5,607,541	0	0	0	100
	なし	平成26年1月30日	2,015,460	0	2,015,460	0	0	0	100
	もも	平成25年11月18日	4,088,770	0	4,088,770	0	0	0	100
	かき	平成26年2月28日	1,598,780	0	1,598,780	0	0	0	100
	くり	平成26年2月28日	32,200	0	32,200	0	0	0	100
	計		31,352,680	222,139	31,130,541	0	0	0	100
樹園地	ぶどう	平成26年1月30日	112,750	0	112,750	0	0	0	100
	計		112,750	0	112,750	0	0	0	100

## (4) 畑作物共済関係

(引受)

畑作物区分		項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘要	
平成 25 年度	第一区分	大豆	東 部	人 17	ha 1,679.2	kg 14,279	円 4,332,042	円	円	円	
			高 松	48	1,043.8	9,049	5,731,449				
			中 讃	17	538.8	4,773	2,360,660				
			仲多度	57	596.5	6,704	4,430,814				
			三 豊	13	186.4	2,167	1,566,830				
			計	延 実 152 140	4,044.7	36,972	18,421,795	986,433	654,220	1,640,653	
	第二区分	茶 (平成26年産)	高 松	6	207.2	-	376,000				
			仲多度	6	620.0	-	3,499,000				
			三 豊	6	364.7	-	2,599,000				
			計	延 実 18 18	1,191.9	-	6,474,000	241,813	135,007	376,820	
平成 24 年度	第二区分	茶 (平成25年産)	高 松	6	207.2	-	482,000				
			仲多度	7	650.0	-	4,116,000				
			三 豊	9	582.4	-	3,927,000				
			計	延 実 22 22	1,439.6	-	8,525,000	287,725	176,717	464,442	

(参考)

大豆

項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	89.7%	86.8%	90.5%	92.9%	94.7%
事業計画対比		101.1%		100.4%	97.3%
10 a 当たり			91.4kg	45,546円	

平成25年産大豆の引受戸数は、16戸減少し、140戸（前年産対比89.7%）となった。引受面積は6ha減少し、40ha（同86.8%）となった。共済金額は、141万円減少し、1,842万円（同92.9%）となった。

本年産大豆の引受は、生産数量目標面積の緩和により、法人等が水稻（備蓄米）へ作付け転換を行ったため減少した。

茶

項目	組合員数	引受面積	基準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	81.8%	82.8%	77.6%	75.9%	81.1%
事業計画対比		82.2%		74.8%	74.8%
10 a 当たり			267kg	54,317円	

平成26年産茶の引受は、高齢化及び価格低迷による栽培農家の減少に伴い、引受戸数は4戸減少し18戸（前年産対比81.8%）となった。引受面積も2.5ha減少し、11.9ha（同82.8%）となった。共済金額は、205万円減少し、647万円（同75.9%）となった。

(被害)

畑作物区分		項目	被害 組合員数	共済減収量 又は減収量	共済金	共済金 共済金額	摘要
			人	kg	円	%	
第一区分	大豆	東 部	4	292	79,852	1.8	
		高 松	15	585	434,062	7.6	
		中 讃	10	378	199,988	8.5	
		仲多度	16	351	237,797	5.4	
		三 豊	3	173	145,076	9.3	
		計	延 実	48 48	1,779	1,096,775	6.0
第二区分	茶 (平成25年産)	高 松	4	1,859	290,538	60.3	
		仲多度	5	9,974	733,762	17.8	
		三 豊	6	5,707	1,301,462	33.1	
		計	延 実	15 15	17,540	2,325,762	27.3

大豆の被害は、莢伸長期から子実肥大期にかけて、カメムシの加害により落莢や不稔粒があったほか、ハスモンヨトウの食害が見られた。

また、開花期が高温、少雨で経過したため土壌が過乾燥し、花ぶるいにより着莢数が極端に少なくなったことにより減収したほか、イノシシによる食害、踏み倒しによる被害が山間地域で発生した。

茶の被害は、3月下旬から4月中旬の萌芽期及び生育期の低温等により凍霜害が発生した。特に4月13日と22日の低温により、頂芽の枯死及び開葉1～3葉が褐変した。

また、4月から5月の寡雨により芽伸びが悪く、減収に繋がると共に硬化によって品質が低下し、価格が低迷したほか、園地によっては生育にばらつきが生じた。

(支払)

畑作物区分		項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金	
					(再) 保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
				円	円	円	円	円	円	%
第一区分	大豆		平成26年2月28日	1,096,775	0	1,096,775	0	0	0	100
第二区分	茶		平成25年10月3日	2,325,762	1,565,770	464,442	0	0	295,550	100
計				3,422,537	1,565,770	1,561,217	0	0	295,550	100



(5) 園芸施設共済関係

(引受)

施設区分		項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	棟	m <sup>2</sup>	円	円	円	円	円
ガラス室	I類									
	II類		37	107	52,826	243,310,000	194,579,000			
プラスチックハウス	I類		1,006	2,501	766,954	857,568,000	684,972,000			
	II類		421	578	442,095	825,480,000	660,066,000			
	III類		140	192	194,384	496,375,000	396,989,000			
	IV類甲		40	54	44,904	170,199,000	136,119,000			
	IV類乙		28	39	33,387	117,635,000	94,085,000			
	V類		61	325	57,376	79,216,000	63,187,000			
	VI類		3	3	930	859,000	686,000			
計		延実	1,736 1,210	3,799	1,592,856	2,790,642,000	2,230,683,000	16,258,479	10,589,484	26,847,963

支所		項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	棟	m <sup>2</sup>	円	円	円	円	円
東	部		311	705	279,434	470,012,000	375,693,000			
高	松		205	447	206,579	303,635,000	242,713,000			
小	豆		91	158	89,469	172,506,000	137,921,000			
中	讃		286	585	280,528	469,999,000	375,752,000			
仲	多	度	264	766	210,359	323,940,000	258,759,000			
三	豊		579	1,138	526,487	1,050,550,000	839,845,000			
計			1,736	3,799	1,592,856	2,790,642,000	2,230,683,000	16,258,479	10,589,484	26,847,963

(参考)

施設区分		項目	1棟当たり平均		
			共済価額	共済金額	付保割合
			円	円	%
ガラス室	I類				
	II類		2,273,925	1,818,495	80.0
プラスチックハウス	I類				
	II類		342,890	273,879	79.9
	III類		1,428,166	1,141,983	80.0
	IV類甲		2,585,286	2,067,651	80.0
	IV類乙		3,151,833	2,520,722	80.0
	V類		3,016,282	2,412,436	80.0
	VI類		243,742	194,422	79.8
VII類		286,333	228,667	79.9	
計(平均)			734,573	587,176	79.9

(参考)

項目	組合員数	引受棟数	設置面積
	%	%	%
前年度対比	96.8	98.0	98.8
事業計画対比		108.1	

引受の概要

施設園芸農家の高齢化、生産物価格の低迷、生産資材や燃油価格など経営コスト高騰の影響を受け、栽培中止や栽培規模縮小を行う農家が増加し引受実績が減少した。一方で、引受拡大に向けた推進活動により、西讃地域を中心とする生産組織（玉ねぎ採種組合）の雨よけ施設（戸数：19戸、棟数：65棟、面積：22,458m<sup>2</sup>）を引受した。平成25年度の引受実績については、戸数 1,736戸（△57戸、前年比 96.8%）、棟数 3,799棟（△77棟、同 98.0%）、面積 1,592,856m<sup>2</sup>（△19,028m<sup>2</sup>、同 98.8%）、共済金額 22億3,068万円（△4,177万円、同 98.2%）となった。

(被害)

施設区分	項目	被害			損害の額	共 済 金				共済金 共済金額
		組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	合計	
ガラス室	I 類									
	II 類	1	3		929,009			743,205	743,205	0.38
プラスチックハウス	I 類								0	
	II 類	79	94		5,578,832	4,143,747		310,826	4,454,573	0.65
	III 類	33	34		3,998,934	1,731,868		1,465,620	3,197,488	0.48
	IV類甲	10	10	3	1,039,278	324,425	28,669	478,096	831,190	0.21
	IV類乙	2	3	1	518,431		51,639	363,104	414,743	0.30
	V 類								0	
	VI 類	6	70		401,607	15,732		294,083	309,815	0.49
計		131	214	4	12,466,091	6,215,772	80,308	3,654,934	9,951,014	0.45

支 所	項目	被害			損害の額	共 済 金				共済金 共済金額
		組合員数	棟 数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	合計	
東 部		30	36	1	2,426,553	1,144,529	51,639	743,205	1,939,373	0.52
高 松		7	7		426,244	265,554		75,245	340,799	0.14
小 豆		7	7		409,066	327,032			327,032	0.24
中 讃		24	27		2,487,915	1,988,512			1,988,512	0.53
仲 多 度		31	98		2,138,639	1,154,070		542,776	1,696,846	0.66
三 豊		32	39	3	4,577,674	1,336,075	28,669	2,293,708	3,658,452	0.44
計		131	214	4	12,466,091	6,215,772	80,308	3,654,934	9,951,014	0.45

被害の概要

平成25年度の被害状況は、合計で棟数 214棟、支払共済金は 995万円であった。  
 平成25年度においては、年間を通して大きな災害の発生もなく、比較的平穏な一年となったことから、昭和54年の園芸施設共済制度発足以降、過去最低の共済金支払額となった。  
 共済事故別の支払状況でみると、突風により 123棟（支払共済金 527万円）に被害を受けた。  
 8月16日には、まんのう町で局地的な集中豪雨が発生し 72棟（同 66万円）の雨よけ施設で栽培する施設内農作物（ハウレンソウ）に甚大な被害を受けた。また、2月8日には降雪によ（支払）

り山間部を中心に施設が倒壊するなど 6棟（同 101万円）に被害を受けた。  
 単独病虫害による施設内農作物の被害については、被害棟数が 13棟（支払共済金 299万円）となった。作物の内訳として、ハウスメロン 4棟（支払共済金 86万円）、バラ 3棟（同 74万円）、ナス 2棟（同 91万円）、ミニトマト 2棟（同 32万円）、トマト 1棟（同 10万円）、菊 1棟（同 5万円）となっている。

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
	保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
9,951,014	508,604	9,442,410	0	0	0	100

(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引受関係)

支所	項目	引受棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり 平均共済金額	再共済掛金	再共済手数料	備考
				純共済掛金	賦課金				
東	部	15,118	184,166,680	102,534,931	71,531,776	12,181,947			
高	松	25,175	344,584,520	163,892,047	127,573,794	13,687,568			
小	豆	2,040	22,661,190	12,213,522	8,041,006	11,108,426			
中	讃	21,121	263,231,830	129,416,166	99,197,857	12,463,038			
仲	多	18,530	218,092,210	104,329,901	79,689,626	11,769,682			
三	豊	32,538	419,372,000	197,356,579	152,253,603	12,888,684			
計		114,522	1,452,108,430	709,743,146	538,287,662	12,679,733	374,389,011	157,188,103	

(注) 総共済掛金 1,248,030,808 円、再共済割合30%、再共済手数料割合42%

引受の概況

火災共済では加入棟数が110,605棟（対前年度 3,126棟減少、97.3%）で、共済金額は1兆4,185億万円（同 370億円減少、97.5%）である。

総合共済では加入棟数が3,917棟（同 66棟増加、101.7%）で、共済金額は335億円（同 9億円増加、102.8%）である。

建物共済全体では加入棟数が114,522棟（同 3,060棟減少、97.4%）で、共済金額は1兆4,521億円（同 361億円減少、97.6%）となった。

(参考)

項目	共済金額 (千円)	前年度対比 (%)	事業計画対比 (%)	1組員当たり 共済金額 (円)
総合	33,533,050	102.8	110.6	
火災	1,418,575,380	97.5	104.8	
計	1,452,108,430	97.6	104.9	26,607,088

(事故関係)

支所	項目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)		再共済金	被害率 (ロ) / (イ)	備考
				火災	風水害等			
東	部	40	462,630	24,479,929	0		5.3	
高	松	35	426,300	9,399,942	0		2.2	
小	豆	1	8,000	10,245,846	0		128.1	
中	讃	50	659,630	72,414,113	0		11.0	
仲	多	53	612,950	151,599,335	9,664		24.7	
三	豊	88	1,071,200	22,047,027	6,292,371		2.6	
計		267	3,240,710	290,186,192	6,302,035	88,946,341	9.1	

事故の概況

事故については、236件（対前年度 50.3%）267棟（同 50.6%）が罹災し、2億9,648万円 159件、174棟（同335件、378棟）、車両等の衝突18件、18棟（同27件、27棟）等合計203件、218棟（同387件、430棟）となり、前年度より184件、212棟減少した。

事故原因別で、火災で類焼6件、8棟、ストーブ3件、5棟、ガスコンロ2件、3棟、たばこ2件、自然災害は合計で7件、7棟（同36件、45棟）と前年度より29件、38棟減少した。3棟等合計26件、42棟（前年度46件、53棟）となり、前年度より20件減少、11棟減少した。全損事故は9戸16棟（同12戸、13棟）と前年度より3戸減少し3棟増加した。拡張担保では、落雷が

建物共済原因別事故発生状況

事故の原因別	項目	事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金	被害率 (ロ) / (イ)	備考
失	火	34	437,860	259,041,459		59.2	
類	焼	8	47,570	11,728,456		24.7	
そ	の	218	2,696,180	19,416,277		0.7	
火	災	260	3,181,610	290,186,192		9.1	
風	水	7	59,100	6,302,035		10.7	
害	等						
計		267	3,240,710	296,488,227	88,946,341	9.1	

2 農機具損害共済

(引受関係)

項目 支所別	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額
			純共済掛金	賦課金	
東 部	4,047	8,745,610	26,221,989	8,223,806	2,161,011
高 松	5,198	11,216,660	33,137,926	10,428,498	2,157,880
小 豆	226	270,710	874,582	249,339	1,197,832
中 讃	3,825	9,102,560	26,555,218	8,477,060	2,379,754
仲 多 度	2,363	5,769,800	17,407,140	5,443,118	2,441,727
三 豊	6,929	14,995,120	43,891,460	13,962,506	2,164,110
計	22,588	50,100,460	148,088,315	46,784,327	2,218,012

(注) 総共済掛金 194,872,642 円

引受の概況

農機具損害共済の引受台数は、22,588台で前年度(22,738台)より150台減少し前年対比99.3%となった。共済金額は501億46万円となり、前年度(494億2,958万円)より6億7,088万円増加し、前年対比101.4%となった。

機種別加入台数状況は、乗用トラクター、自脱型コンバイン、田植機の主要3機種で全体の86.5%を占めている。

(事故関係)

項目 支所別	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	被害率 (ロ)/(イ)	備考
東 部	288	1,016,690	29,979,409	2.9	
高 松	239	909,350	19,413,682	2.1	
小 豆	10	22,370	471,033	2.1	
中 讃	179	660,050	18,352,598	2.8	
仲 多 度	178	671,080	23,805,962	3.5	
三 豊	466	1,600,650	43,553,937	2.7	
計	1,360	4,880,190	135,576,621	2.8	

事故の概況

事故台数は、1,360台で前年度(1,402台)で前年度より42台(前年度対比97%)の減少となった。支払共済金は1億3,557万円となり、(前年度1億3,805万円)で前年度より247万円(前年度対比98.2%)の減少となった。

機種別事故台数は、自脱型コンバイン723台(前年度682台)、乗用トラクター520台(同573台)、田植機56台(同72台)でこの3機種で全体の95.5%を占めた。

原因別事故台数は、稼働中の事故1,336台(前年度1,356台)、火災等の事故23台(同38台)、自然災害の事故1台(同8台)、となった。稼働中の事故の主な内訳は、衝突・接触1,276台(前年度1,264台)、墜落・転覆27台(同49台)、異物の巻込27台(同36台)となった。

(参考)

項目	加入台数	共済金額	1台当たり 平均共済金額
前年度対比	99.3%	101.4%	102.0%
事業計画対比	101.5%	102.4%	100.9%

農機具損害共済原因別事故発生状況

項目 事故の原因別	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	被害率 (ロ)/(イ)
衝突・接触	1,276	4,585,140	104,587,761	2.3
墜落・転覆	27	57,660	23,424,194	40.6
異物の巻込	27	107,510	2,456,307	2.3
火災等の事故	23	110,380	4,239,347	3.8
その他稼働中	6	17,000	761,502	4.5
自然災害	1	2,500	107,510	4.3
計	1,360	4,880,190	135,576,621	2.8

機種別支払共済金は、自脱型コンバイン7,398万円(前年度7,207万円)、乗用トラクター5,375万円(同5,130万円)、田植機312万円(同657万円)となった。

原因別支払共済金は、稼働中の事故1億3,122万円(前年度1億3,215万円)、火災等の事故423万円(同462万円)、自然災害の事故10万円(同128万円)となった。

全損事故は、4台、支払共済金は1,895万円(前年度5台920万円)となり、台数は1台減少したが、支払共済金は975万円増加した。内訳は衝突1台、700万円、転覆1台、580万円、墜落1台、325万円、火災1台、290万円である。

損害率(支払共済金/純掛金)は91.6%(前年度90.3%)となった。

## (7) 農機具更新共済関係

(引受関係)

支所別 項目	加入台数	共済金額	減価共済金額	共済掛金		
				純共済掛金		賦課金
				損害部分	減価部分	
	台	千円	千円	円	円	円
東 部	13	33,200	31,300	95,485	3,835,875	128,600
高 松	54	97,950	96,850	291,004	13,139,253	391,800
小 豆						
中 讃	30	59,000	59,000	175,231	8,319,077	236,000
仲 多 度	33	76,880	73,210	221,081	9,027,334	297,680
三 豊	22	69,200	68,700	205,524	8,716,841	276,800
計	152	336,230	329,060	988,325	43,038,380	1,330,880

(注) 総共済掛金 45,357,585 円

引受の概況

更新共済の引受台数は152台で前年度（180台）より28台減少し、前年度対比84.4%となった。共済金額は3億3,623万円となり、前年度（3億8,412万円）より4,789万円減少し、前年度対比87.5%となった。

機種別加入台数状況は、乗用トラクター、自脱型コンバイン、田植機の主要3機種で全体の67.1%を占めている。

(事故関係)

支所別 項目	事故台数	期間満了 台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金		被害率 (ロ) / (イ)
				衝突・接触 (ロ)	期間満了	
	台	台	千円	円	円	%
東 部	1	4	220	41,302	5,400,000	18.8
高 松	1	4	3,000	58,994	7,550,000	2.0
小 豆						
中 讃	1	4	4,700	36,225	4,480,000	0.8
仲 多 度	4	13	18,800	412,445	18,050,000	2.2
三 豊		11			21,050,000	
計	7	36	26,720	548,966	56,530,000	2.1

事故の概況

事故によるものが7台、支払共済金548,966円（前年度13台651,206円）となり前年度より6台減少し、支払共済金も102,240円減少となった。

減価共済金（期間満了）は、36台、5,653万円（前年度47台、1億289万円）となり、前年度より台数で11台減少、減価共済金も4,636万円の減少となった。

(参考)

項 目	加入台数	共済金額	1台当たり 平均共済金額
	%	%	%
前 年 度 対 比	84.4	87.5	103.7
事 業 計 画 対 比	108.6	109.5	100.9

農機具更新共済原因別事故発生状況

事故の原因別 項目	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)	被害率 (ロ) / (イ)
	台	千円	円	%
衝 突 ・ 接 触	7	26,720	548,966	2.1
計	7	26,720	548,966	2.1